

式 辞

春の花々に囲まれて、吉川小学校に入学してきた24名の皆さん、入学おめでとうございます。

6年生と一緒に入場してきた様子から、「小学生になったのだ。」という、うれしい気持ちが伝わってきました。ご家族も、後ろにいるお兄さん、お姉さん達も、先生達も、皆さんが、1年生に入学してくてくれたことを、大変喜んでいます。

先ほど、担任の岩根先生から一人ずつ、名前を呼ばれた時、「はい」と元気に返事ができましたね。とても気持ちの良い返事でした。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「よろしくお願いします」など、気持ちの良いあいさつは、これからも続けていきましょう。

では、これから皆さんが、毎日通ってくる「吉川小学校」で大切にしていきたい事を、今日はひとつお話します。吉川小学校で、大切にしていきたいことは、「未来を切り拓いていく力」を付けていく事です。

小学校は6年間あります。1年生と6年生では、体の大きさも心の大きさも違います。身長が伸びたり、体重が増えたりしてだけでなく、自分の思いを相手にちゃんと伝えられるようになったり、相手の考えや思いを受け止められるようになったりして成長していきます。

困った事があったら、どうしたらうまくいくかを考え、皆と力を合わせて乗り切っていく力もついてきます。

小学校での勉強を頑張ったり、友達といっしょに楽しいなと思える事を増やしたりしていきましょう。それが、未来を切り拓いていく力となります。吉川小学校で、助け合い、励ましあって、元気いっぱい、笑顔いっぱい、楽しい学校生活を送りましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。ご家族の愛情をたっぷり受けて、健やかに成長されたお子様をお預かりする

責任を、教職員一同、改めて感じています。

今年度から、新型コロナウイルス感染症対策も改められ、学校において児童や教職員は常時マスクを付ける必要がなくなりました。その対処方針を踏まえながら、豊かな学びを継続していきます。

この3年余り種々変化し続けてきた新型コロナウイルス感染症対策だけではなく、これからの社会の急速な変化や、先が予測しがたい時代をたくましく生き抜いていく事ができる基礎を小学校で培っていきたいと思います。そのためには、保護者のご理解とご協力が何より大切です。今後もどうぞよろしくお願いします。

では、一年生の皆さん、これから、吉川小学校で楽しい学校生活を送っていきましょう。本日、入学した24名の子ども達が、すくすくと成長することを願い、式辞と致します。

令和5年4月11日

三木市立吉川小学校長 長谷川 珠里